



第三者の目

自分の親が入所する施設、もしくは将来自分が入る施設ってどんなサービスを提供してくれるのだろうか？
ちゃんとしてくれるだろうか。施設にとっては自分たちが提供しているサービスって、これで大丈夫なのだろうか？

そのような疑問を第三者の目で評価をしてもらおう仕組みがあります。第三者とは直接関係のない当事者です。厳しくも温かな目、第三者の目から見るといちがお園はどのように見えるのでしょうか。

11月14日 特別養護老人ホームいちがお園では『介護サービス第三者評価』を受診しました。第三者評価はご利用者にとっては事業所を選ぶときに役立つ情報を得ることができ、事業所にとっては改善すべきところを教えてもらうことでサービスの質が向上し、双方にとってメリットがあります。

共通評価項目は39項目あります。まず関係職員で集まり自己評価をしてみました。やっていくと出来ている事と出来ていない事が浮き彫りになっていきます。評価機関ではご利用者やご家族にアンケートを実施。評価項目を厳しくチェックし、アンケートの内容を踏まえて評価されます。その内容は第三者評価として公表されます。

ご利用者やご家族からみたいいちがお園もアンケート結果から少し紹介してみたいと思います。

(アンケートの回答が誰からのものかは施設側はわからないようになっています)

アンケート

98歳からの入所で丸1年たちましたが、老人車を押して歩けるようになり、唯々驚いています

自分の家のような生活をしているようで、大変和やかな気持ちみたいです

本人が抱いていた特別養護老人ホームというイメージを、日々の生活の中で払拭してくれたように思います。生活意欲が感じられます

気持ちの良い対応をして下さる職員と、あいさつぐらいは・・・と思う方もいます。

サービスや技術の質は良いかもしれませんが、基本の部分がどうかと思うときがあります。部屋のものぐらついていたり、服などたたみ方が適当だったり、靴があんなところへ・・・と思うこともあります

まとめ

貴重なご意見をありがとうございます。真摯に改善していきます。

今後も理念にあるように、ご家族やご利用者、地域の皆様から「いちがお園があっただけよかった」と言われる施設をめざしていきます。

<http://kyoto-hyoka.jp>

今年の特養が受診しましたが、在宅のサービスも受診していく予定です。第三者評価のほかに『情報の公表』や地域密着型の施設では『外部評価』というものがあります。

「私たちは、現状に満足することなく、常に改善を試み、より良いサービスを創造し続けます」という理念(創造)を具体化していけるように厳しい第三者の目で見ただけであればと思います。

宇川診療所



宇川診療所久院長の呼びかけで、11月26日宇川アクティブライフハウスにて、京都府立医科大学医学研究科精神機能病態学教授 成本迅先生による『知っておきたい認知症の基礎知識』の講演が開催されました。



北丹後医師会会長 齊藤先生の応援もあり、宇川地区の方たちが50名ほど集まって下さいました。

お話の中では認知症の正しい知識や関わり方、認知症かなと心配になったら相談をしに、早く受診に行くなどの勧めもありました。



認知機能チェック、やってみよう

- ①「か」で始まる言葉を1分間で何個言えますか？
- ②動物の名前を1分間で何個言えますか？

☆10個以下なら要注意

いつも何かを探していたり、同じことを何度も話をしたり、曜日や日付が分からなくて何度も確認したり、イライラして怒りっぽくなったり、趣味やテレビに興味なくなったり、ふと不安な気持ちになったり・・・していませんか？
思い当たることがあれば受診するのもひとつです

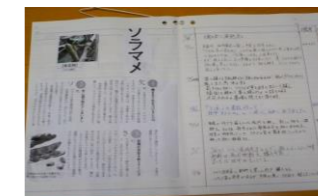
デイサービス



そらまめ 作ってます



ご利用者さんが「空豆を塩ゆでしたらビールのつまみに美味しいで」と教えて下さり、中庭に畑を作ってみました。畑作りはお手の物。「ここにこう植えて」とか「ちゃんとせんか」とご指導いただきながら、一緒に空豆を植えてみました。『百姓日記』という記録ノートに記録も残し、サル被害対策もご利用者さんと一緒に対策を練っています。来年の春になったら収穫し、おやつに出せたらうれしいです。



11月のボランティア様

- 特養** むつみ会様 女性の船様 天理教様
- いわき** 吉岡千代子様 宗村芳様
- グループホーム** 井上尚樹様 エプロン様
- デイ** 宇川小4年生様
- クラブ** 東恵美子様 廣瀬保子様 花ネット丹後様

谷内区
ました

ありがとうございました

12月の予定

クラブの予定
生花 6日 手芸 2日 16日
書道 5日

6日 人権研修
13日 デイ忘年会週間
14日 あきばの里忘年会
18日 いわきの里合同餅つき大会
20日 いわきの里運営推進会議

松田様の菊を置かせていただき
いつもありがとうございます

小規模多機能施設

いわきの里 グループホーム



外出行事

おいしいよ!

HAPPY BIRTHDAY

サンキュ〜!
ベリマッチ!

障子張り替え
お手のもの

上手に障子の張り替えをしていただきました。

11/25(金)茶話会を開催しました。ボランティアのエプロン様に、踊りや体操など披露していただき、皆さんとても楽しい時間を過ごすことができました。エプロン様ありがとうございました。



家族会

11/13(日)に家族会を行いました。天候にも恵まれ、ご家族様には部屋の掃除やフックス掛けをお世話になり、昼食は職員の手作り弁当と一緒に楽しみました。色々なお話もでき有意義な1日となりました。ありがとうございました。



合同茶話会

あきばの里

芸術の秋 丹後町文化祭に出展



お茶もいただきました

力作が勢揃い!

紅葉も見頃 秋の遠足



天橋立を眺めながら

流行りのうどん屋さんで

11月中旬の3日間、紅葉狩りに出掛け、お昼は3日3様の外食を楽しみました。

祝100歳

11月で満100歳になられたご利用者のお祝いをさせていただきました。



在宅介護支援センター

こんにちは。ケアマネジャーです



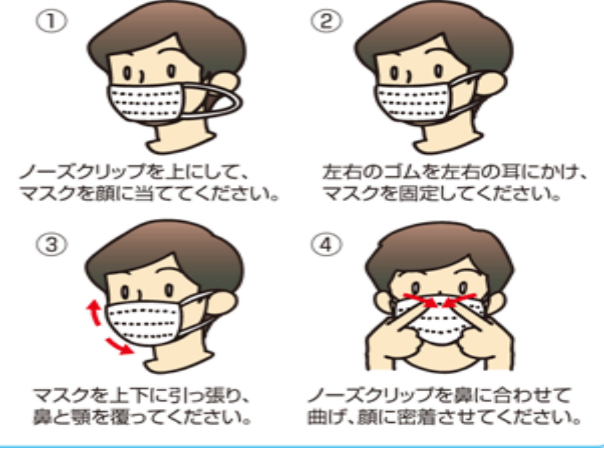
11月11日 今年度第2回介護者教室を開催しました。今回は丹後保健所 田邊保健師を講師にお迎えし、「感染症から身を守るために」というテーマでお話していただきました。

- ・ 感染性胃腸炎 インフルエンザ 高齢者の発病割合の高い結核について
- ・ マスクの正しいつけ方、手洗い方法、消毒液の作り方
- ・ 免疫を低下させない、インフルエンザや風邪にかかりにくい、食中毒にからないために日常生活で気をつけてほしい事という内容で幅広くお話をうかがいました

ティータイム

- 茶話会では
- ・ 市販の生姜湯で体温をあげて、免疫力をアップしています
 - ・ 自分を大事にすることで、人も大事にできる
 - ・ 笑顔を作る努力をしている
 - ・ なるべく手を貸さず、生活リズムを狂わせないようにしている
 - ・ 介護しながら自分の時間を大事にしている
 - ・ 介護の経過の中で、寄り添える気持ちになってきたなどのお話を聞かせていただきました

装着方法



特養部

こんにちは。医務です

インフルエンザ



インフルエンザの予防接種はお済みですか？
今年は早くも流行しており、油断ならない時期に入りました。
毎年冬に流行します。11月ごろに増え始め、特に流行するのは1~2月が多いです。

【症状】

- ・ 一般的には38℃以上の突然の発熱。鼻水、喉の痛み、咳、関節痛
- ・ 最近は37.5℃以上の発熱がなく、鼻水、喉の痛み、咳だけの軽症のものが多くなっています

軽症や無症候性感染が非常に多いので、インフルエンザにかかっていると気付かずに感染を拡大させているのではないかとされています。

【予防】

- ・ マスク 人込みの中で感染したり、人にうつしてしまう可能性をへらします。マスクをしていないときに咳やくしゃみをする場合は、ティッシュや腕の内側で鼻と口を覆い、顔を人に向けないようにします
- ・ 咳エチケット
- ・ 手洗い 外出から戻ったら石鹸で手を洗います
- ・ ワクチン接種 インフルエンザウイルスにはアルコール性手指消毒剤も有効です。発症の可能性を減少させ、重症化を防ぐ効果があります



☆☆☆手洗いは感染予防の基本です。こまめに手を洗う習慣をつけましょう☆☆☆